WPBC

キン肉マンII世
究極の超人タッグ編

13

キン肉マン生誕29周年！ 最新12巻、13巻

29 ANNIVERSARY

2冊同時発売!!

2冊が合わされば
大迫力のイラストが完成！

29周年記念企画続々開催！ 詳しくは、週刊プレイボーイ誌上または、http://www.kin29.jp/

ゆでたまご

WPBC
キン肉マンII世
究極の超人タッグ編
13
ゆでたまご
集英社

9784088574813

1929979005146

ISBN978-4-08-857481-3

C9979 ¥514E

定価 本体514円＋税

雑誌 43420－92

キン肉マンII世
究極の超人タッグ編

13

Aブロック第2試合、万太郎＆カオスのマッスルブラザーズ・ヌーボーとモンゴルマン＆バッファローマンの2000万パワーズが激突！
決死の覚悟で試合に臨んだカオスが、序盤のペースを掴む！　しかし、真の実力者・2000万パワーズのツープラトン一発で形勢は逆転…。
再び、予想外のカオス善戦に万太郎も発奮！2000万パワーズに挑みかかる！

WPBC

キン肉マンII世 究極の超人タッグ編 13

ゆでたまご

WPBC

キン肉マンII世 究極の超人タッグ編 13 ゆでたまご 集英社

9784088574813

1929979005146

ISBN978-4-08-857481-3

C9979 ¥514E

定価 本体514円十税

雑誌 43420－92

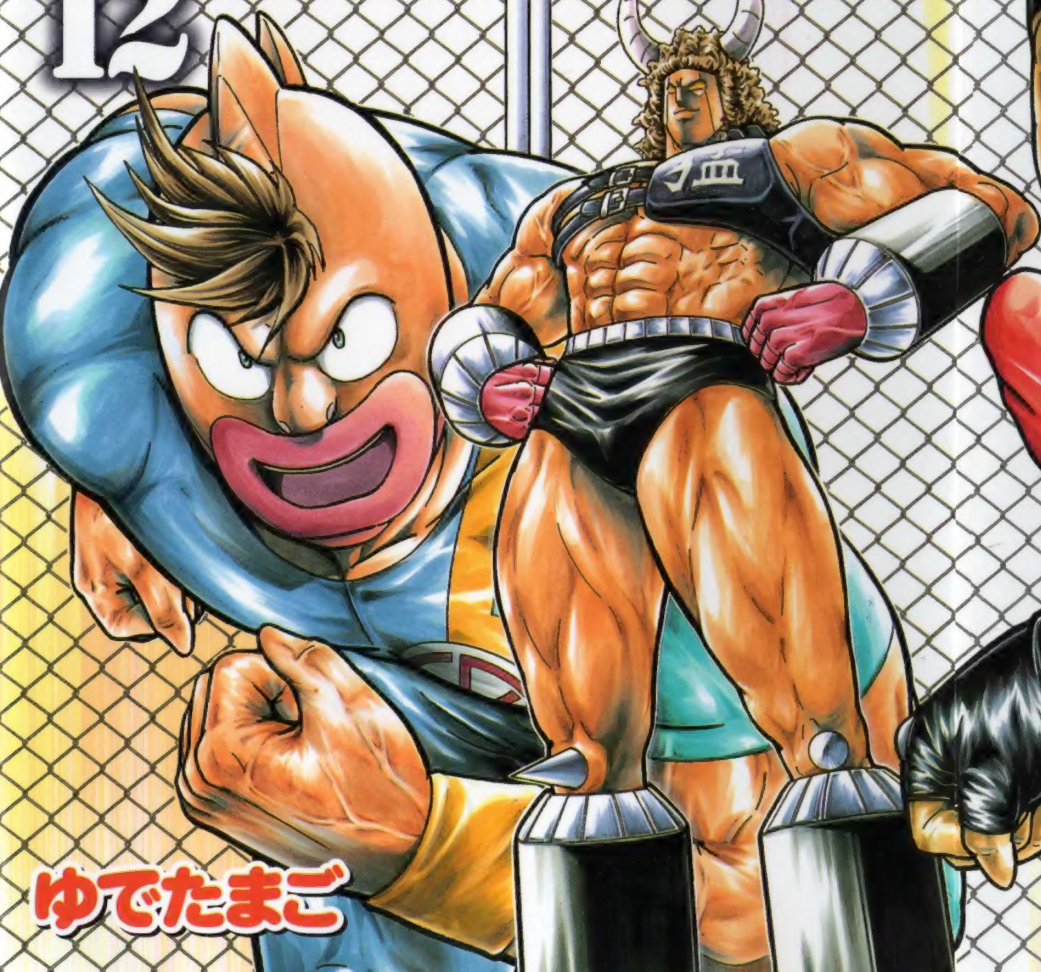
13

Aブロック第2試合、万太郎＆カオスのマッスルブラザーズ・ヌーボーとモンゴルマン＆バッファローマンの2000万パワーズが激突！

決死の覚悟で試合に臨んだカオスが、序盤のペースを掴む！　しかし、真の実力者・2000万パワーズのツープラトン一発で形勢は逆転…。

再び、予想外のカオス善戦に万太郎も発奮！2000万パワーズに挑みかかる！

ゆでたまご

今年、キン肉マン生誕29周年を迎えて感想は、本当に無我夢中で突っ走ってきて、あっという間の29年だったなぁ…っていうのが、率直な気持ちです。小学校4年生の時、中井と出会い、その時からラクガキのように描いていた「キン肉マン」でありますから、その時期も含めると本当は「キン肉マン」は生誕39周年も経つわけで、ただただ驚いております。まさに「キン肉マン」は嶋田と中井の友情パワーの結晶。〝ゆでたまご〟は、漫画界のザ・マシンガンズだと思います。しかし、「キン肉マン」でやりたい夢は、まだまだいっぱいあります。これからも40周年、50周年目指して頑張ります。応援よろしくお願い致します。

（ゆでたまご・嶋田隆司）

WPBC
キン肉マンII世
究極の超人タッグ編
12
ゆでたまご
WPBC
キン肉マンII世
究極の超人タッグ編
13
ゆでたまご

WPBC

キン肉マンII世
究極の超人タッグ編

13

ゆでたまご

WPBC
キン肉マンII世
究極の超人タッグ編
13
ゆでたまご
集英社

集英社

キン肉マン
にく
II世
究極の超人タッグ編
13
ゆでたまご

キン肉マンII世 究極の超人タッグ編 13

CONTENTS

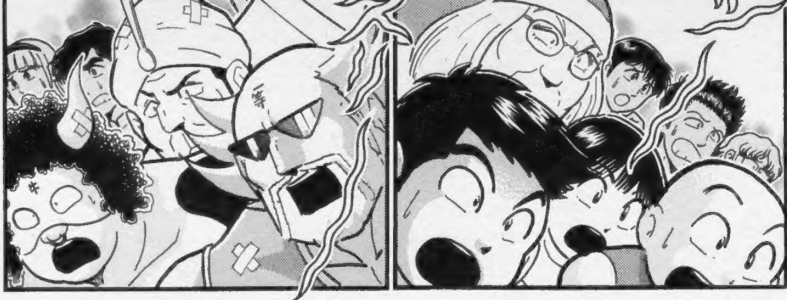
第134話　未来の"情報"に勝機あり！……………………3
第135話　師の教えを返礼す！……………………………23
第136話　㊗印ロングホーンの威力！……………………43
第137話　ヌーボーの決定的弱点！………………………63
第138話　心優しき人間・カオス！………………………83
第139話　開かれた過去の記憶！…………………………103
第140話　非道の流儀!!……………………………………123
第141話　正義超人の証！…………………………………143
第142話　モンゴル仮面に託された予言！………………163
第143話　大いなる壁・"美来斗利偉"拉麺男！…………183
第144話　伝説の必殺技vsカオス！………………………203

2000万パワーズ
"情念のツープラトン"が
とうとうマッスルブラザーズ・
ヌーボーに炸裂——っ

キン肉マン
グレートIII
ダウ〜ン！

第134話 未来の"情報"に勝機あり！

よ〜しっ これでグレートは人間のシッポを出すはずじゃ〜〜っ

無情にも場内にダウンカウントが響く——っ!

グレートIII

おまえ
友や仲間から
もらった
たくさんの声援や
激励を無駄にする
つもりか――っ!?
と…友…
せ…声援…
な…仲間…
激励…
友や仲間からもらって
心いっぱいにたまった
パワーでここまで
来い!
!

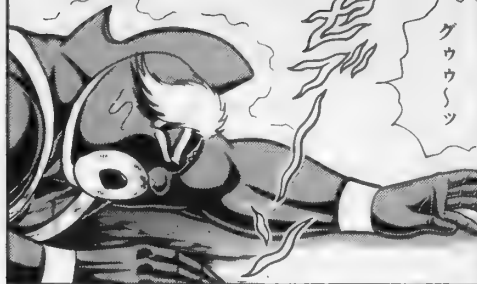
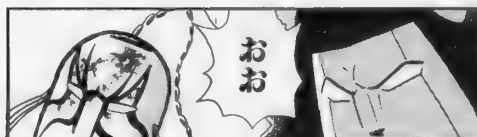
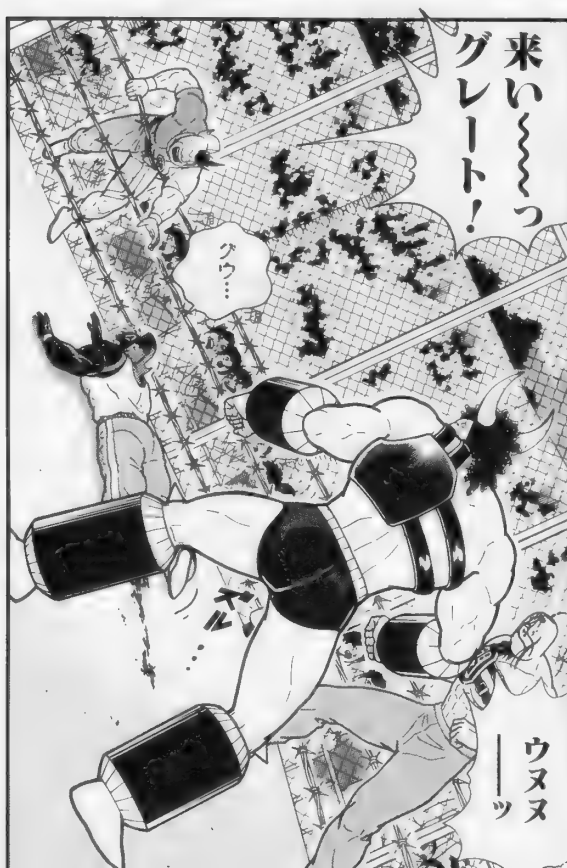
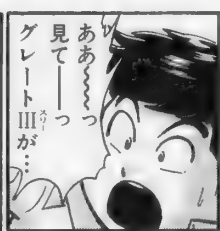
ま…万太郎

グウウ〜ッ

おお

ああ〜〜っ
見て——っ
グレートIIIが…

来い〜〜〜っ
グレート！

グウ…

ウヌヌ——ッ

す…すごい グレートが
マンタとタッチしようと
キャンバスを這ってるわ！

ど…どこに
そんな〝力〟が
残っているというの!?

インチキな正義超人どもが〜〜っ
そんなにガンバッテどうしようっていうんだ〜〜っ？

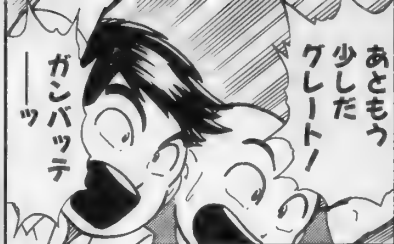
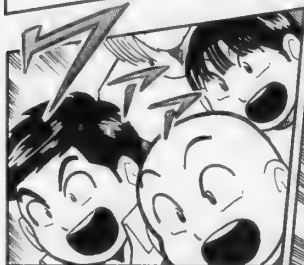
パ
猛

こんなヘタレどもが正義超人のわけがねえだろ――っ!

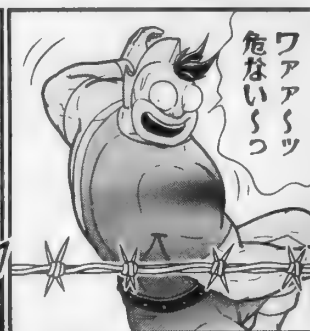
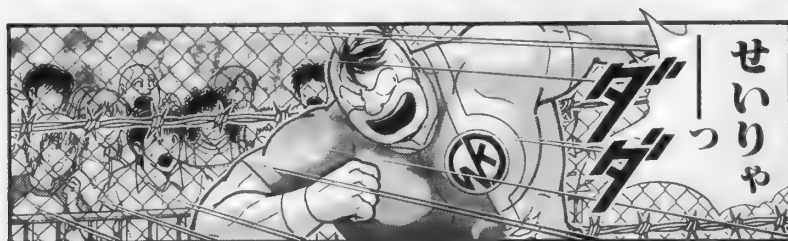
シャラァ――ッ

ゴワァ

あ――っとバッファローマンギロチンドロップをグレートⅢ(スリー)めがけ投下する――っ

しかし
グレート
咄嗟によけた
——っ！

おまえは
ボクにとって
サイコーの
パートナーだ！
ま…
万太郎…
マッスルブラザーズ・ヌーボー
チームリーダーの
キン肉万太郎が
リングイン！
マンターーーッ！
グレートがあれだけ
頑張ったんですから
あなたも発奮して
ください！

おおーーっ！
ブッ
ガタッ

このパイプ椅子ってやつは
すぐにケツが痛くなっていかんわい！
ククク

ウヌヌ～っ グレートの化けの皮をはがしそこなった
まだ試合は始まったばかりじゃて

りゃああ
——っ
グワアア〜〜〜ッ
しかし万太郎
高い打点の
ドロップキックで
応戦——っ
チェッタ
——ッ!
すかさず
パートナー
モンゴルマンが
万太郎を襲う
——っ!

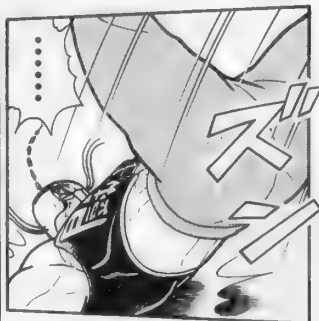
しかし万太郎
体を反転させ
キックで逆襲
——っ

……

ズン

スタ

グレートに続き
キン肉万太郎も
絶好調だ——っ

オオ

キン肉マンの未来の息子…キン肉万太郎か
フフフ… よくできた話だ
もし本当だとしたら こんなところで争わず 酒でも酌み交わして 大歓待してやるところだが…
いや おまえは まだ未成年のようだから…
四川名物の担担麺を ご馳走してやりたかったな…

しかも本場の汁なし担担麺…

とりわけラーメンマン先生は中国山椒の花椒をたっぷり効かせた

とびっきり辛いのが大好物だったんだよね

!

ウググググ

ほ〜〜ら図星のようだね

ググ

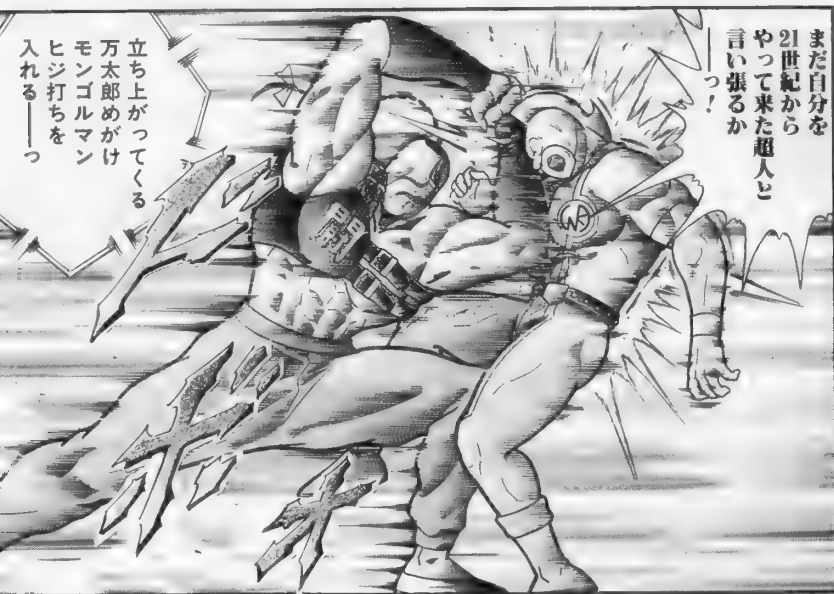
そんなもの〜っ口からでまかせがたまたま当たっただけだ

シャアア！
ドゥッ
万太郎モンゴルマンの蹴りをよけた――っ！
リャアア――ッ
万太郎がパンチを放つ――っ
しかしモンゴルマンそれをよける――っ

てぁぁ——っ
グワッ
ゴッ
ガッ
ザッ
モンゴルマンの裏拳が万太郎の顔面を直撃——っ!

リャトハ——ッ
モンゴルマンのジャンピングキックで万太郎 ふっ飛ぶ——っ！
マンタ…
そして有刺鉄線に直撃——っ！
ま…万太郎…

まだ自分を21世紀からやって来た超人と言い張るか——っ!

立ち上がってくる万太郎めがけモンゴルマンヒジ打ちを入れる——っ

フリヤッテヤーッ
回転龍尾脚
──っ!
おお──っと
モンゴルマン
ジャンプ一番
万太郎に 蹴りの
追撃だ──っ

ボクが21世紀からきた新世代の
正義超人だということを
今　わからせてやる——っ！

ダァ

あ——っと万太郎
龍尾脚を
かわして宙に
舞い上がる——っ

先生はヘラクレス・
ファクトリー時代

ボクたちに
フトもらした
ことがあり
ましたよね！

現役選手の時は
敵に悟られぬために
決して口に
しなかったけど…

長年の
戦いによる
蹴りの
打ちすぎで…

〝宇宙超人
タッグトーナメント〟
終了時には左側の
腰を痛めていたと!!
ウグア…
ガ

どんな
危機的状況においても
いつも冷静沈着
表情ひとつ変えない
モンゴルマンが
グガアア・・・
第135話
師の教えを
返礼す！
万太郎の平凡な
ギロチンドロップを
左の腰に食らい
悲鳴をあげる——っ！
モンゴルマン
空中から
キャンバスに
落下——っ！
モ・・・
モンゴル・・・
どうした
——っ
グ・・・
グゴガア・・・
何があった
ってんだ——っ
モンゴル——
!?

さすがは
21世紀から
やってきた
キン肉万太郎―っ

新世代超人にとっては
これしき当然
ですわ―っ

いいです
よ―っ
万太郎さん

ラーメンマン先生と
一番古くから
付き合いがあり

彼のことを何もかも
知り尽くしている
だけのことはある！

ガタ

ラ…
ラーメンマンを
知り尽くす…

スタ

やっぱりあの時
ヘラクレス・ファクトリーで
言ってた

左腰の古傷の話は
本当だったんだね

た…確かに私はここ数年
試合での蹴り技の
打ちすぎで

左の腰をひどく
痛めているのは
事実！

試合中に
ボンヤリしちゃあ
いけないって
いうのは
ラーメンマン先生の
口ぐせだったじゃ
ないかーーっ

モンゴルーーッ

!

トワア――ッ
あ――っと
万太郎の
ローリングソバットが
モンゴルマンの
胸板にヒット――ッ
グゲ…
モンゴルマン
またも
グラつ〜〜〜っ
とくと味わえ――っ
新世代超人の
真の実力を――っ
フンア――ッ
グイ
万太郎
モンゴルマンを
フロント・スープレックスで
投げる――っ!

あ──っと
火刑法廷ふたり目の
犠牲者はなんと
2000万パワーズ
モンゴルマンだ〜〜っ！
グガアア〜〜〜ッ
ゴオアア
モンゴルマン
全身に金網形の
焼け跡をつけ…
！
ズーン
キャンバスに
落下──っ！
グラ

すりゃあああ!

万太郎 追い打ちの毒針エルボードロップ——ッ!

ググッ

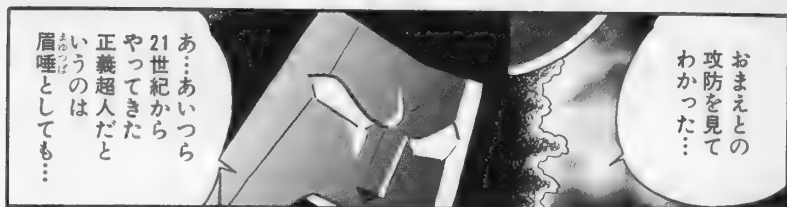
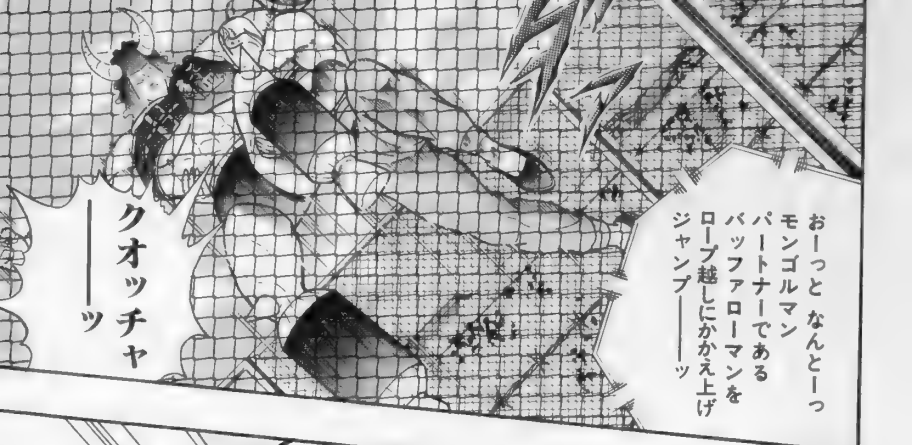
モンゴルーーッ

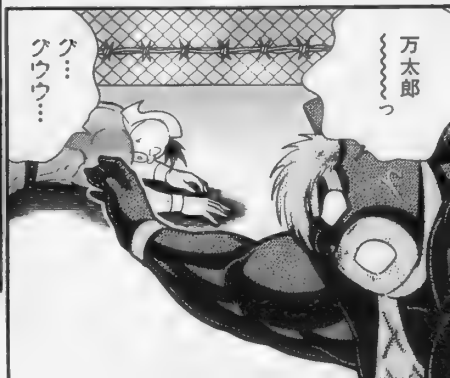
チィア!

しかしモンゴルマン宙に舞いそれをよける——っ

ウオ…

アチョ――!
そして
万太郎の
後頭部に
延髄斬りだ――っ
おわっ
ウグウア
ズン
モンゴルマン
バッファローマンと
タッチ――っ!
パ
グアガ…

バ…バッファローよ
あ あのふたり 一回戦での
ドタバタポンコッチームと
ナメてかかると
え…
えらい目に
遭うぜ…
あ…
ああ

〝ヘル・イクスパンションズ〟や…
〝世界五大厄(ファイブディザスターズ)〟と
共に
要注意
チームとして
気を引き締める
必要がある…

オレたちも名前通り1000万パワーと

1000万の技を全開にして本気モードでいかないとな〜っ

おーっと なんとーっ
モンゴルマン
パートナーである
バッファローマンを
ロープ越しにかかえ上げ
ジャンプ――ッ
クオッチャ
――ッ
グイ
バッファローマン
両足を水平に
広げ有刺鉄線から
リバウンド――ッ！
そのまま
バッファローマンの体を
勢いよく前方に
向けて落とす――っ
逃がしは
しねえぜ
――っ！

ズオッハァ

空中で反転して万太郎の背中に激突した———っ

万太郎さん

わがあ…

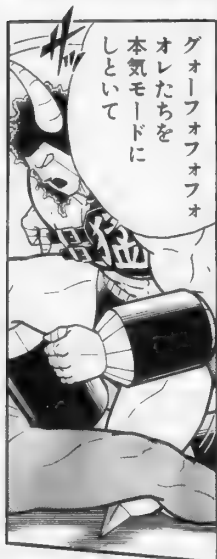
ドォ～ドォッ
ドォッドォ～～～ッ
バッファローマン左腕をふり上げ万太郎めがけ突進――っ！
グリャアア！
そしてジャンピングネックブリーカードロップで万太郎の首を引っかけて…

落とした
――っ!
ガハア…
グォーフォフォフォフォ
オレたちを
本気モードに
しといて
てめえは
おネンネ
きめこもうって
のか～～～っ

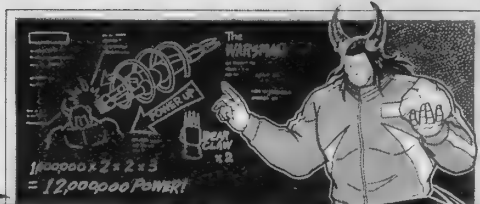
そうは
いかねえ
——っ！
あ——っと
バッファローマン
〝見事なる兵器(マーベラス・ウェポン)〟
ロングホーンで
万太郎の心臓を狙(ねら)う
——っ
ま…
万太郎！
……
にく
おお…

ウ…
ウウ〜〜〜

ググ…

フ〜
危ない
危ない…

なんと〜〜〜っ
万太郎
バッファローマン必殺の
ロングホーンを
両足を絡めて
止めた———っ!

The WARSMAN
POWER UP
BEAR CLAW ×2
1,000,000×2×2×3
=12,000,000 POWER!

21世紀のヘラクレス・ファクトリーで教官となったバッファローマン先生から

教わったことを思い出したから恐れることなく実践できたまで

いいか どんなに強固で頑丈な武器を持つ超人がいたとしてもたじろぐことなかれ

形あるものは必ず崩せる

邪念と恐怖をはらい

その物を刮目してみよ…

必ずやその物の脆弱な面が見えてくる…

かく言うこのワシも
自分の絶対武器と
信じていた
このロングホーンを

ウォーズマンの
ベアー・クローに
ヘシ折られるという
忌まわしい過去がある

ボクはウォーズマンと同じ
ベアー・クローは
真似できないけど 連続攻撃で
同じ効果を与えてやる！

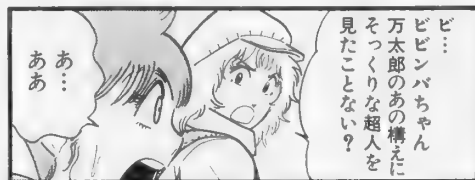
邪念と恐怖をはらい
その物を刮目すべし
——っ

下から
バッファローマンの
左側のロングホーンに
強烈な
ヒジ打ちをかます
——っ！

見えた——っ!

その部分に
精確な角度
正確なスピード
的確なパワーの攻撃を
入れてやる——っ!

マンタロ——ッ・
ベアー・
クロ——ッ!

あーーっと万太郎の挙げた両手の指からパワーが漲るーーっ

見えたよーー
バッファローマンの〝絶対武器〟ロングホーンの綻びがーーっ!

第136話 肉印ロングホーンの威力!

ウォーズマンだ――っ!
はっきりとあんたのロングホーンを折るイメージがわいてきた――っ!
グ…グウゥ…
今一度 あの時の忌まわしい記憶を再現してやる――っ!
オレは自分の最大の武器であるこのロングホーンをその昔へシ折られた経験がある
ダッ
あ――っと 万太郎トップロープより空高く舞い上がった――っ!

ギュルル
ギュルル
両腕の手刀を突き出し
体を錐揉み回転させて
バッファローマンめがけ
突っ込んでいく——っ
ギュル
ウオ!
やはりあれは
7人の悪魔超人との
戦いでウォーズマンが
バッファローマンに放った
"二刀流ベアー・クロー"だ!

さあ〜〜っ
ロングホーンに
わずかについた
傷めがけて

万太郎の
伸ばした
左右の手刀が
襲いかかる――っ

しかし
バッファローマン
逃げる気配が
ない――っ

ウォーズマンの
〝二刀流ベアー・クロー〟に
パワーは及ばないけど
ロングホーンに
傷をつけた分
へし折ることは
可能です!

くらえ――っ
マンタロー・
ベアー・
クロ――ッ!!

スピード
入射角とも
完璧だ!

逃げなかった
バッファローマンの
この選択は吉と出るか
凶と出るのか――っ!?

ああ
ああ…
オオ

あ——っと
バッファローマンの
ロングホーンは
ビクともしない
——っ!

おぎゃわあ
〜〜っ
あ——っと
傷ついたのは
万太郎の手の方だ
——っ！
こいつは
超人オリンピック
V2チャンピオン
キン肉マンの左腕内の
血と肉によって
鍛え抜かれ
より
強靱となった
逸品なんだぜ
〜〜っ
バッファローマン
余裕の表情
〜〜っ
ニヤ
ロングホーンに
に…
肉の文字!?

ハリケーンミキサー——

あ——っと
バッファローマンの
伝家の宝刀
ハリケーンミキサーが
万太郎を襲う——っ!

どうでぇ〜〜っ
このオレの
ロングホーンが
万太郎が
死んじゃう
――っ
そんな簡単に
ヘシ折れる代物
じゃねえってことが
よくわかったろ
――っ
繰り返し
ロングホーンで
体当たりすることにより
万太郎の体の回転が
増す――っ!
ドォーーッ!!

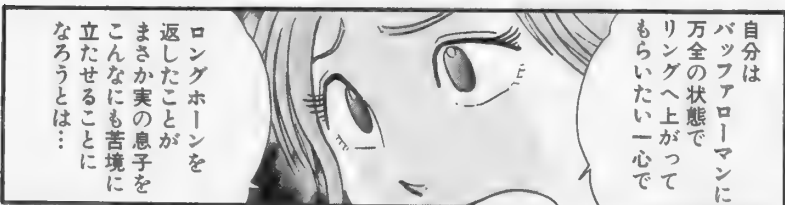
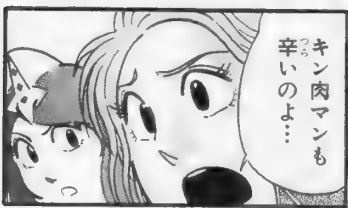
キン肉マンよ 元から
〝恐るべき武器〟といわれた
ロングホーンが
おまえの左腕の中で
血と肉によって熟成し
鍛えあげられ…
どんな攻撃にも
ビクともしない
〝ストロングスト・
ロングホーン〟となって
返ってきたんだぜ
——っ!
ガタ
あ…あぁ
くくっ
やい キン肉マン!
おまえ
どこまで自分の
未来の息子の
首を絞めたら
気が済むんだ!
キン肉マン…

む…息子…

く…首を絞める…

キン肉マンも辛いのよ…

ウン まさに〝運命の悪戯〟なんて簡単な言葉では片づけられない苛酷な状態よね――っ

万太郎〜〜〜っ

ドォオーーッ
バッファローマンのハリケーンミキサーますます勢いを増す――っ！
くらえとどめだ――っ
あ――っとこれでキン肉万太郎の敗退決定か――っ

グイ
グウゥ……
あーーっとコーナーのグレートIII(スリー)
有刺鉄線のトゲの上に自らの体を仰むけにして乗った〜〜〜
ブチ ブチ ブチ
グ…グレート！
そしてそのリバウンドを利用して上空に舞い上がるという体を張った動き！
ギュル
ギュル
クイイイーン
めざすはパートナーの万太郎だーーっ
リャアア！

ウオッ
ガウ…
グレートIII自らの体を張って万太郎の回転を止めようとする――っ！
ウオオ
ガウ…
アア～～ッ
しかしグレートIIIはじき飛ばされる――っ
ヌゥ～～ッ

そして有刺鉄線に——っ！

グレートⅢ！

カオス…

万太郎はキャンパスに突き刺さる——っ！

グ…
グウウウ

おーーっと だが
万太郎 まだ意識が
あるぞーーっ！
ウウ…
ググ

！

………
ズボ…
ハア
ハア

グレートが捨て身で
ぶつかったお陰で
ハリケーンミキサーの
威力を弱めることが
できたんだーーっ

ウ…
ウウ〜ッ

おいおい
2000万パワーズの
残虐ディナーは
まだ前菜が
終わったばかり
だぜ——っ！

ドドド

バッファローマン
まだダメージが
回復しない
万太郎めがけ
追撃だ——っ！

グッ

グレート！

いくぜ
万太郎！

おお！

フッグア…
おお――っと
この試合初めて
マッスルブラザーズ・
ヌーボーの
ツープラトンが
決まった――っ
万太郎
もう一丁!
ガシ
あ…
ああ
グラつく
バッファローマンの体を
万太郎 捕まえるーっ

グレートIII(スリー)有刺鉄線を素早く駆け上がりコーナー最上段に立った――っ

万太郎はバッファローマンの巨体をカナディアンバックブリーカーに担ぎあげる――っ!

な…何を…

カナディアンバックブリーカーにニードロップのツープラトンをやるつもりだ!

しかしどうかな?

………

さあグレートIII(スリー)ニードロップの体勢に入った――っ

ダダッ

ま…まだ早い!
え!?
ようし今だーーっ
ググッ
おっ
ズルッ

タイミングが全然合ってねえぜ──っ

あ──っと
マッスルブラザーズ・ヌーボー
ツープラトンの息が合わず
逆にバッファローマンの
ストロンゲスト・
ロングホーンを
食らってしまった
──っ！
第137話
ヌーボーの
決定的弱点！
グレートIII
マスクを裂かれ
倒れ落ちる──っ！
ズズ
グワアア

グレート!
ズン

だ…大丈夫…だ…
万太郎

グレート
おまえ
マスクが…
ン!?

あーーっと
バッファローマンの
ロングホーンの
一撃で

ほほ〜っ
荒々しいファイトに
似合わず素顔は
透き通るような
真っ白な肌なんだな

ギャギャアアーーーッ

グレートIIIの
マスクが裂け
わずかだが素顔が
さらされたーーっ

グウウ〜ッ
もう少しで
やつの正体が
わかる〜〜〜っ

今度は
わたしがいく
——っ!
パ
ン
さあ
バッファローマンから
モンゴルマンへ
目まぐるしい
タッチワーク!
フン!
グイン
ウォッチャ
——ッ
万太郎
後ろ!
!
あ——っと
モンゴルマン 右手刀を
前に突き出し
リング中央の
マッスルブラザーズ・ヌーボーに
アタック——ッ!
ガッ

しかし万太郎
逆にモンゴルマンの
右腕をキャッチして
一本背負いで投げた
――っ!!
グレート!
ようし!

万太郎の肩の上に
グレートIIIが
立った――っ!

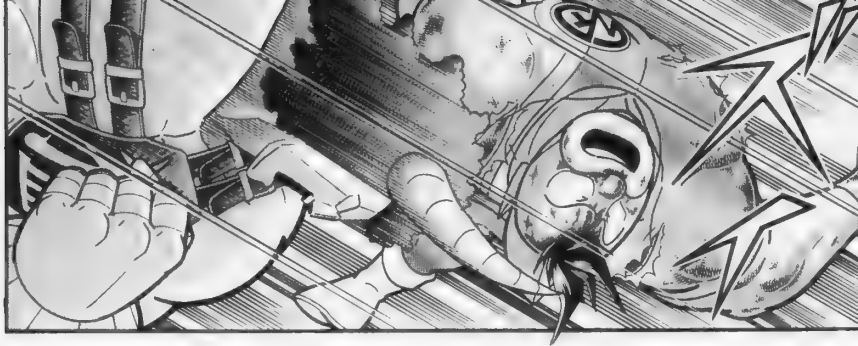
グラ…

あ——っと
しっかり握られて
いなければならない
万太郎とグレートIII(スリー)の
右手のシェイクが
外れてしまった——っ

マッスルブラザーズ・
ヌーボーよ——っ
おまえたち
ひとりひとりの実力は
平均点をまあ
クリアーしている！

クル

…しかし
タッグチームと
しては致命的に
ダメだ——っ！
おわあ
ワアアッ
ングアア〜〜〜ッ
万太郎
左足を痛めた
模様——っ
バッファロー
オオ！
モンゴルマン
カンフー殺法だけで
なく 関節技でも
その冴えをみせる
——っ！

ホッグワァァ──ッ

グググ・・・

バッファローマン
ストロンゲスト・
ロングホーンで
万太郎をすくい上げ
上空に
放り投げる──っ！

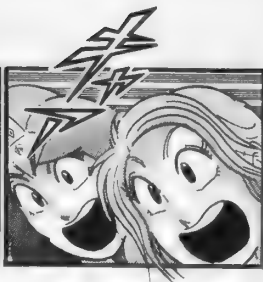
そして逆さ状態の
万太郎の両腕を
水平にひろげて
捕らえた――っ！

とくと
見ろ――っ！

モンゴルマン
両足を開脚し
有刺鉄線を
リバウンドさせて
跳んだ――っ！

これが
本物の
ツープラトン
だ――っ！

グ
グ
グ
ア
猛闘クラッシュ!!
キ
イ
上からはモンゴルマンの
背面ドロップによる
股裂き攻撃…
下からはバッファローマンの
ストロングスト・ロングホーンが
両肩に食い込む
恐怖のツープラトンだ!!

ま…また
バッファローマンの
ロングホーンに
肉の字が…

フフフ…
キン肉マンの左腕の
血と肉で鍛錬された
このストロングホーン・
ロングホーン
さすがだ〜!
力を入れずとも
自然に皮膚を裂き
身に刺さって
いくぜ!
グ〜〜〜……

こいつのおかげで
マッスルブラザーズ・
ヌーボーが苦境に
立たされているんだ!
ゲンタ…
イ〜ダ!

ンググ〜ッ

アグア…

………

万太郎！
ツープラトンとは
超人ふたりの肉体に宿る
魂がひとつに
結晶すること！
それが
おまえたちには
圧倒的に
欠如している！
ヌウ〜〜〜ッ
ダ
ユーリャイーーッ
グレートⅢ
モンゴルマンめがけて
フライング・ニール
キックを放つ——っ！

フハハハハ
そんな闇雲な攻撃など当たりはしない！
しかしモンゴルマンうまくそれを受け流す——っ

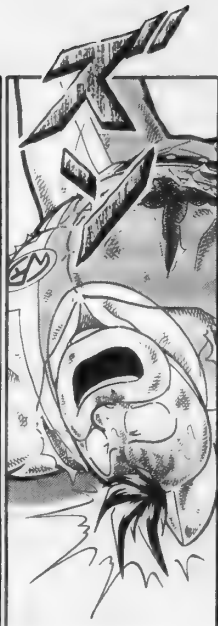
ズン

ほうら
おめ～が
無茶するから

万太郎が
ダメージを
被ることになって
しまったぜ～っ

万太郎～～っ
しっかり！

ングググ…

ワチキたちも魂の
ツープラトンを
見せてやろうぜ！

グレート おまえの
こ…この一戦に懸ける
い…意気込みや
が…頑張りは
もう充分つ…伝わった…

だ…だから
コーナーに
控えてて
もらえないか!

?
な…何を
言ってるんだ…
万太郎!

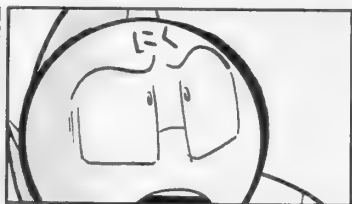
だから人間である
おまえをこれ以上
傷つけ
危険な目に
遭わせるわけには
いかない!
そ…そんな 万太郎は
ワチキをパートナーとして
認めてくれていたんじゃ
なかったの?
だ…だから
頑張りは認めている
しかし所詮
ボクとおまえは
超人と人間…
技の呼吸は
合いやしない
!
ひとつの
魂には
なれない
……
うう…

グレート

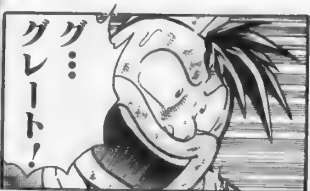
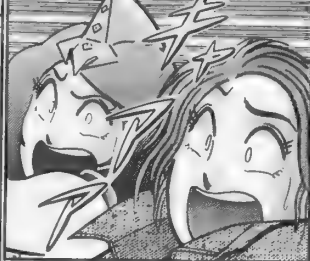
なんでえ 未来の正義超人とやら…喧嘩をおっ始めやがったか?

きめちまおうぜ～
モンゴルよ——っ

バッファローマン
グレートIII(スリー)の
両足をキャッチ
——ッ!

シャア
——ッ

そのまま
後方へ
投げる——っ

そして同時に
モンゴルマンがグレートIIIの首を捕らえた──っ
そのままグレートIIIの顔面を有刺鉄線に叩きつける──っ
グレート!

第138話 心優しき人間・カオス!

こ…こないで

ワ…ワチキのことを
タッグパートナーとして
認めてくれて
いないのなら
た…助けもいらない…

し…
しかし…

グ…
グレート！

グフフフ
もっと争え
いがみ合え…

それにより ますます
オレたちは おまえらを
料理しやすくなる！

おーーっと
バッファローマン
グレートIIIの
顔に絡まる

有刺鉄線の端を
ロングホーンで
切断したーーっ！

グレートのマスクが…
……
ヘイモンゴル!
おおお——っ!
アチョーーッ

な…なんと
2000万パワーズ
有刺鉄線の
一本を切断して
グレートIIIの
顔を絞め上げる
拷問技に出た
──っ
ブチィ
ギリ
まるで
バッファローマンと
モンゴルマンそれぞれが
悪魔超人と残虐超人に
戻ったかのような
非情の攻めだ──っ!
グレート!
く…
くるなよ…
ワ…ワチキのことを
パートナーとして
信頼してくれなかった
やつの…
ど…同情なんて
い…いらないよ…

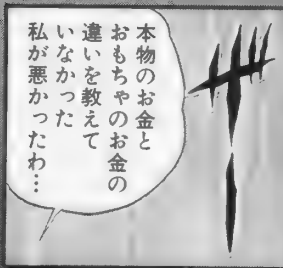
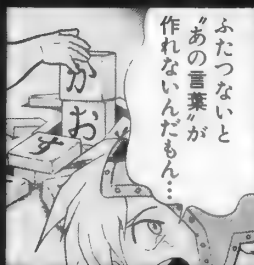
ワ…ワチキは
ほ…本物の超人の
あんたに…
認められた
ことが　とても
嬉しかったんだ…
その期待に応えるためにも
2000万パワーズとの闘いには
ワチキの生命にかえても
勝利を掴もうと…
だ…だからこそ
シスターやみんなに…
遺書まで残して
この一戦に臨んだのに…
カオス！
やめて
お願いだから
あなたが
こんな酷い闘いを
することにどんな意味が
あるっていうの？
危ない…
お席に
お戻り
ください
シ…
シスター

…ったくこのガキ〜〜っ積み木を万引きしやがって〜〜っ
だってお金はちゃんともってきたよ〜〜っ
バッキャローッおまえが持ってきたのはおもちゃのお金だ
すみませんこの子は訳がありまして
お金のことをよくわかっていないんです

でもひとつだけ聞いていい？
ハウスにも平仮名の積み木はひと組あるじゃない

どうして もうひと組 ほしいの？

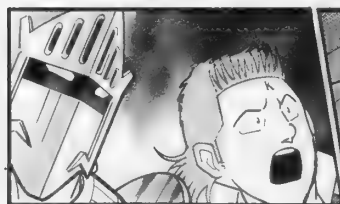
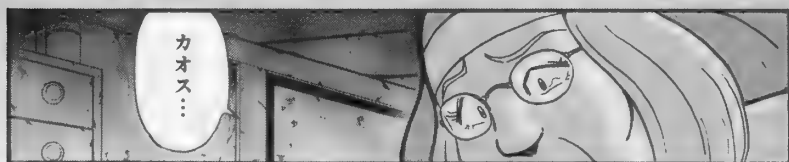
だって ハウスにある 平仮名はひとつずつしか ないからダメなんだ…

ヒック ヒック

ふたつないと "あの言葉"が 作れないんだもん…

"あの言葉"？

がきんちょ ハウス

カオス…

あなたはパパとママを心から慕う…
平凡な青年なのよ〜〜〜っ!
ジョワジョワ
なんでぇあのババァ〜〜〜ッ

へ…平凡な青年!?
あのシスター
確かにそう言ったな!
ハ…ハイ
私も
聞きました!

グレートIIIについて いろいろ
知っている
ようですね!

あの発言こそ
グレートIIIが
人間であることの
何よりの
証!

パパ…

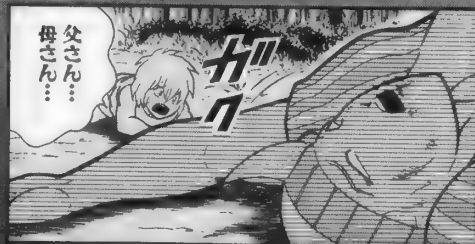
あ…

ああ〜〜っ

ママ…

フンラァ――ッ
グアラ――ッ
あ――っと
2000万パワーズによる
拷問技によって
グレートIIIのマスクの
左側面が裂けた――っ!
な…なんだ～～っ
あのグレートIIIの
マスクの裂け目から
見えるものは――っ
カオス!
…カオス?

いけない〜〜〜っ
カオスのヘッドギアが〜〜〜〜〜っ
ま…間違いないやつの人間の名はカオス！
こっちでもカオス？
デヤハア──ッ！
モンゴルマンバッファローマンの胸板を蹴ってリバウンドすると──っ

飛び蹴りを
グレートIII(スリー)の
胸板に放つ
——っ！
烈火
太陽脚
——っ!!
あ——っと
グレートIII(スリー)
再び火刑法廷(バーニングコート)に
激突——っ

オラオラ——ッ

い…いきなさい…カオス

うるせえぞ
──っ!

……

ほほ〜〜っ
まだピクピクと
動いてやがる
ゴキブリより
シブといな〜〜っ

ピクピク

ワァ〜ッ
父さん〜〜ッ
母さん〜〜〜ッ

おい
どうやら
こいつらの

ガキが逃げた
ようだぜ

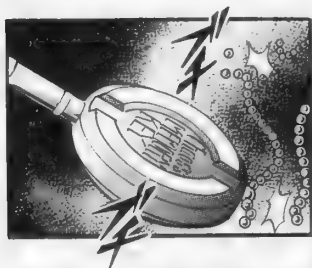
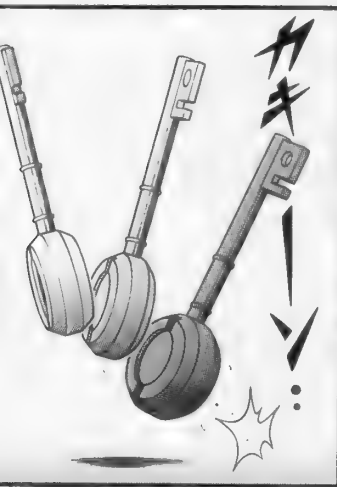
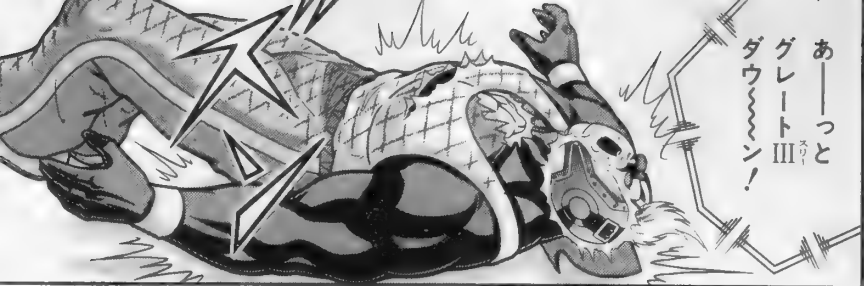
…放って
おけばいいさ

ウワアア〜〜〜ッ

鍵!

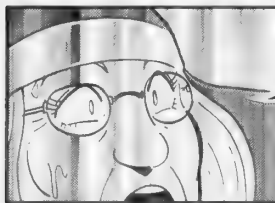
ブス
ブス
ブス

グ
グウウ…

こ…これはワチキが
がきんちょハウスの前に
倒れていた時に
持っていた

な…謎の鍵…

こ…この鍵は
もしかしたら自分が
失ってしまっている
過去の記憶を
開くことのできる
鍵かもしれないと

な…何度か頭部に
差し込もうと試みたが
し…真実を目のあたりにするのが
怖くてできなかった…

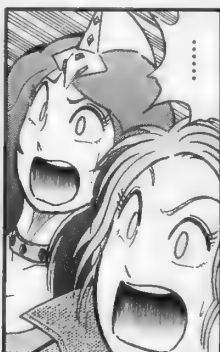
し…しかしいまだ
心が打ち解けない
万太郎とのコンビネーションを
完璧にするためにも
いつまでも
お…臆病なまま
ではダメだ…

い…今こそ
知るんだ…自分が
な…何者なのか?

キイイイン

な…なんのために
7年前
がきんちょハウスの前で
倒れて…いたのか…

キイイイン

キン肉マングレートIII(スリー)
手に持った巨大鍵を
左側頭部の謎の傷痕に
差し込みにかかる――っ

第139話 開かれた過去の記憶！

やめなさ〜〜い
カオス〜〜〜ッ
"過去の扉"を
開かなくても
あなたは今 充分
幸せじゃないの
シスター
さあ ゲンタや
みんながいる
"がきんちょハウス"に
戻りましょう
あなたの大好きな
手ごねハンバーグを
食べに帰りましょう
ご…ごめん
シスター
ワ…ワチキは
やはり
知りたいんだ
自分が何者なのか
なんのために7年前
がきんちょハウスの前に
倒れていたのか
ングア〜〜〜〜ッ
苦痛に
顔をゆがめる
グレートIII——ッ
イグア
ガ
グレートIII
今 自らの頭部の傷に
巨大鍵を差し込んだ
——っ

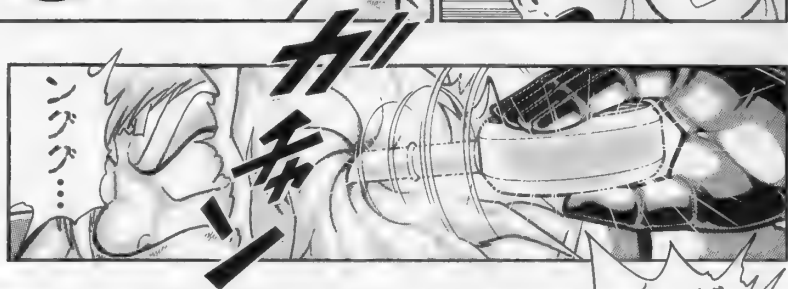
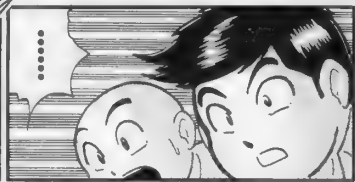
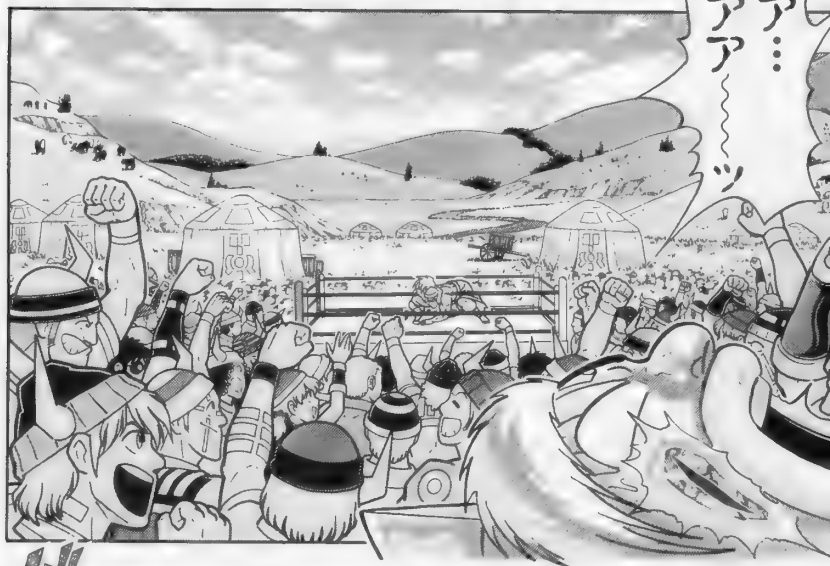
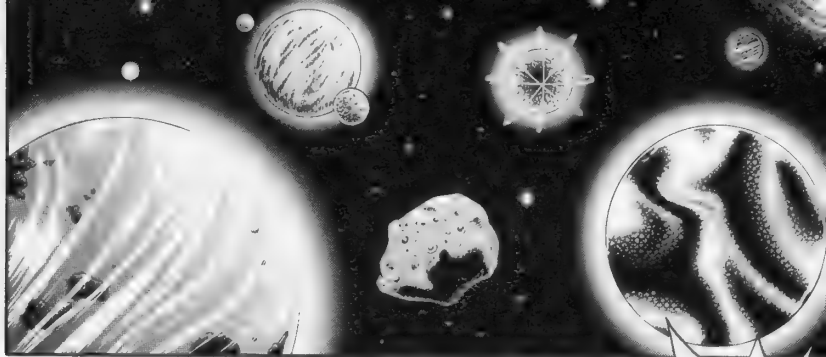
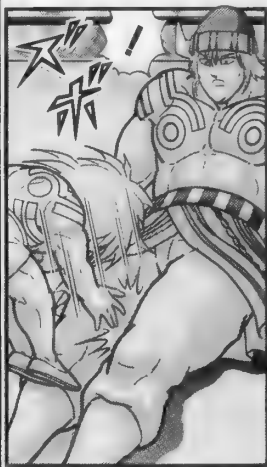
キャアア
……
……
ガチーン
ングググ…
ギュワアアッ

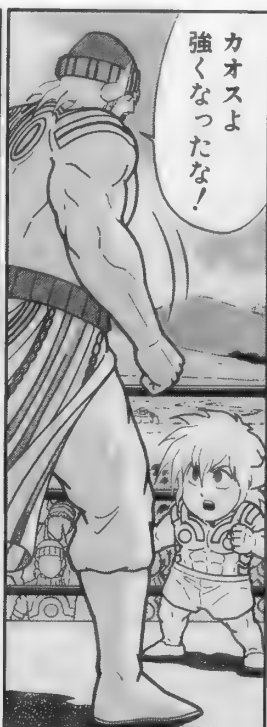
ア…アア〜〜ッ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
グアアアガ〜〜ッ
アア〜〜ッ
ゴ
ゴ

アア〜〜〜ッ
アア〜〜〜ッ
あっ
あっ
グウウ〜〜〜ッ

ア…
アアーーーッ
バッ
ヴィーン
フン

ズ
ガシィ
ズ
ズ
!

おおお

おまえのキング・ジャーマンスープレックス
ますます磨きがかかったな!

父さん!

カオスよ強くなったたな!

…しかしもっと強くなれおまえは常に最強であらねばならない!
わがアヴェニール族のますますの繁栄のためにも!

カオス！
カオス！
カオス！
カオス！
ゴクッ

ゴオオオ
ザワ
ザワ
ザワ
そして血を好み
平穏を破ろうとする
悪魔どもを
倒すためにも

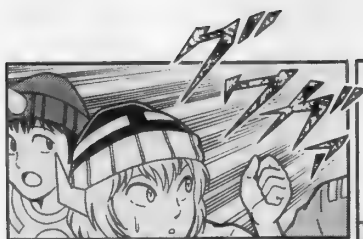
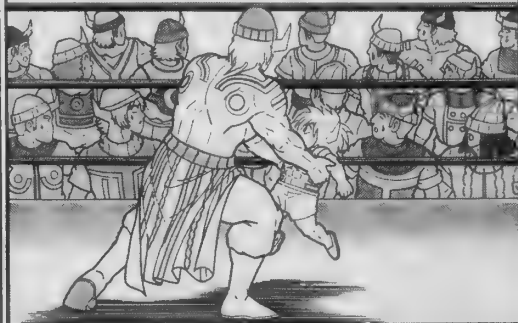
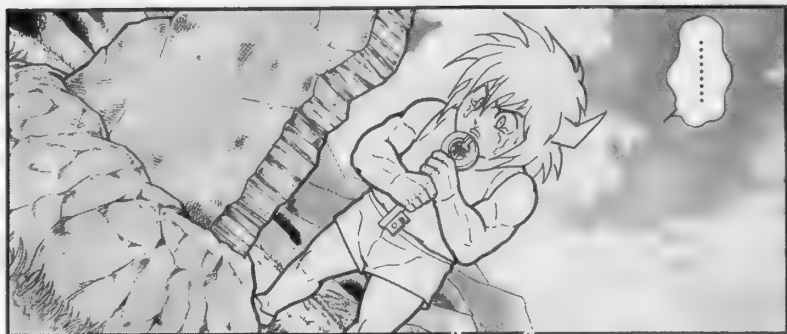
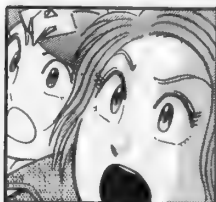
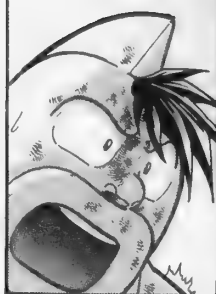
〜〜ッ

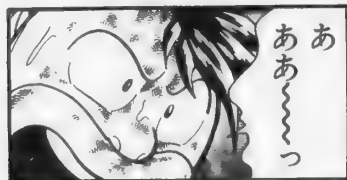
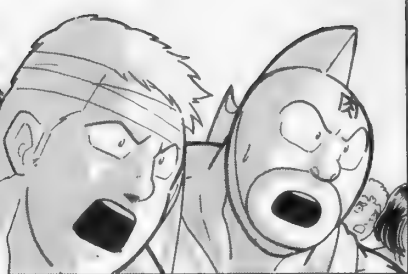
に…逃げてカオス〜〜ッ

い…生きろカオス〜〜〜ッ

この世が暗黒とならぬためにもわがアヴェニール族が根絶やしとなってはならない〜〜〜ッ!

ウオア〜〜〜ッ

ウオォ

わ…
わかったぞ
な…何もかも…
オ…オレが
何者で
なんで7年前
がきんちょ
ハウスの前に
倒れていたかが…
オ…オレは
復讐を
遂げるために
この時代に
やってきた…

グ…グレート
あ――っとキン肉マングレートIIIのマスクに
裂け目が現れた――っ
そしてバラバラとなって剥がれていく――っ
オ…オレはキン肉マングレートIIIじゃねえ~~~~っ
あああ~~~っ
オオッ

オレの本当の名は
カオス・アヴェニール
だ――――っ!!

あ――っと
キン肉マングレートIIIのマスクが完全に剥がれ
その素顔が
露となった――っ
ガタ

カ…
カオス…

カシャ
カシャ
こ…これがグレートの正体!?

カ…
カオス
ウグア～～～ッ

アア～～～ッ

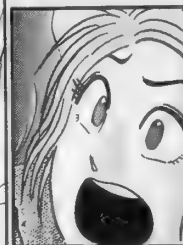
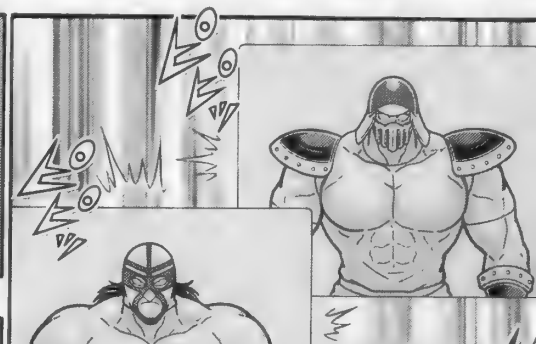
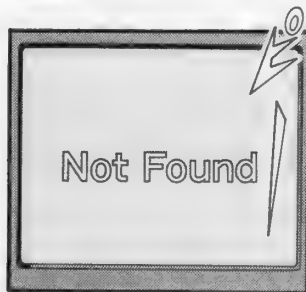
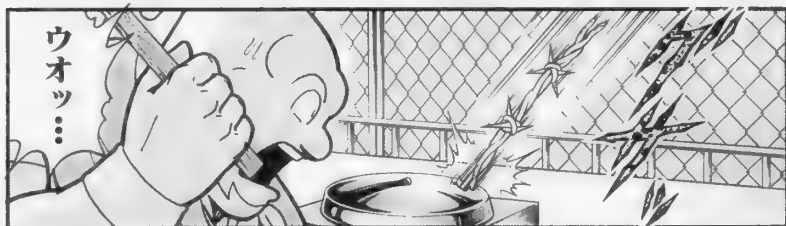
Not Found

委員長
正・悪すべての超人と照合しましたが
あの男に該当する超人はいません！

おいオレも大会の進行妨害で失格か？

そ…それは…

こいつの正体暴きはこの2000万パワーズに任せておけ――っ

カ…カオスを守らねば――っ！

あ――っと
カオスと名乗る
謎の男…

グハア――ッ

グウ……ッ

バッファローマンの
みぞおちに
ローリングソバットを
放つ――っ

もう
止まらねえぜ
〜〜〜っ
このカオス・
アヴェニールを
覚醒させちまった
オメーらが
悪い〜〜っ！
グッグゥ
ゥ〜〜ッ

カオス
バッファローマンの
バックにまわり
胴体に両足を
クラッチして
そのまま
後方に
勢いよく
回転する――っ
カオス・
スフィア・
ボトム!

あ——っと
キン肉マングレートIII(スリー)の
覚醒形・カオス

バッファローマンの
巨体をキャンバスに
叩きつける——っ!

第140話
非道の流儀!!

オレを人間と
バカにしていたやつ
とくと見ろ これが
超人カオスの
真の姿だ——っ!

グ…
グレート

グ
グウウ…

どうなっちまってるんだ
あの泣き虫毛虫のカオスが
顔つきやしゃべり方も
すっかり変わっちまった

〝ワチキ〟って言ってたのが〝オレ〟だもんな

カ…カッコイイ

カオスあんちゃんなんだかとってもイカしてる――っ!

チョハァーーッ

パートナーの危機にモンゴルマン救出に入る――っ

グヴッ

フォガァ

どこにそんな
パワーがあるのか
カオス 両脚を
クラッチしたまま
巨獣バッファローマンを
水平に持ち上げる
――っ!

あ――っと
バッファローマンの
体を旋回させて

グオワ

背後から襲ってくる
モンゴルマンの体を
ふっ飛ばした――っ!

グアア…
グラ
モンゴルマン真っ赤に焼ける火刑法廷(バーニングコート)に激突――っ
トゥア！
フンラ――ッ
グアア…
カオスステップオーバーしてバッファローマンをスコーピオンデスロックに締め上げる――っ
キ
強い強い謎の男カオス超人界ベストタッグチームの
ひとつである2000万パワーズを圧倒している――っ

あたり前だ〜〜〜っ
オレには成し遂げなければならない使命がある

そのためにはここで躓くわけにはいかねえ!!

う
うう〜っ

なんでぇ万太郎
その顔は…オレにタッグパートナー失格の烙印を押したはずじゃなかったのか?

調子にのるんじゃねえぜ〜〜〜っ

初めて対戦する相手っていうのは戦いのスタイルやクセっていうのが掴めねえから

序盤は攻め込まれることも多いが

ヌウ…

しかしカオス技を受けながらおめえのファイトスタイルは完全に把握した!

レッグウォーマードリル！

グアア…

あ――っとバッファローマンの足首のパットが大回転してカオスの両腕の皮膚を抉る――っ

正義超人界で
〃強豪〃といわれる
一流超人は
一握りだけで…

その〃強豪〃
という名の席も
すでに埋まって
しまっているんだ！

そう簡単に
新星なんか出てくる
余地なんてねえ——っ!!

ウワア…

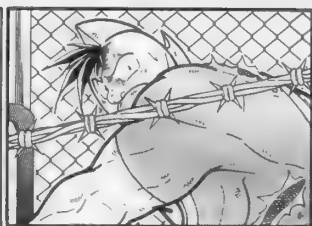
バッファローマン
ロングホーンを軸にして
体を回転させ カオスの体を
上空高く放り投げる
——っ！

悪魔超人時代に
よく見られた所作で
対戦相手に心底イラつき
怒りを感じた時

にく

どんな残忍な手で
相手を血の海に
沈めるかということを
画策している時の
″魔性の所作″だ―――っ!

よくも
このオレさまの
体に
これだけの
傷をつけて
くれたなぁ～っ

この借りを返すのは
正義超人の流儀じゃ
手ぬるいぜ!

こりゃ一時
悪魔に戻って
"非道の流儀"で
返さねえとなァ
猛
轟け〜
雷〜〜っ
吹き荒れよ〜
風〜〜っ
石穿て〜
雨〜〜っ
荒ぶれ〜〜〜
猛牛の傷よ
〜〜っ!

あーーっと
カオスにつけられた
バッファローマンの
全身の傷が

まるで
生き物のように
バッファローマンの
右半身を
せり上がっていくーーっ

おおっ

ああ

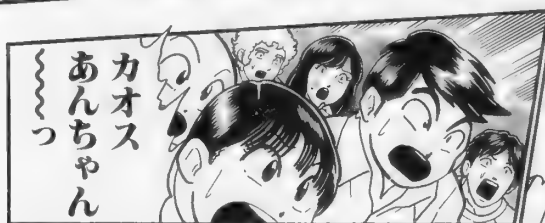
き…傷が
バッファローマンの
ロングホーンに
移動して…

ロングホーンが
刃と化している！

バ…
バッファローマンは
対戦相手から
つけられた傷を
自らの
ロングホーンの
パワーに変換する
ことができるんだ!
グムム…

カオス 空より
逆さ状態となり
落下してくる
——っ

ハリケーン
ミキサー——

バッファローマン
左のロングホーンで
カオスに必殺の
ハリケーンミキサーを
放つ——っ！

カオスよーっ
今はどんなに
拒否されようと
助けに入るぞ
──っ!
さあ〜っ マッスル
ブラザーズ・ヌーボー
万太郎がカオスの
救出に入る──っ
!
アタァ
オワァ

しかし
そうはさせじと
モンゴルマン
これをカット
〜〜〜ッ
おっと これから
バッファローマンの
〝非道の流儀〟を
拝めるって
いうのに
邪魔はさせん
ウングァ…
サッ
グハアアア
――ッ

フフフ オレの
ハリケーン
ミキサーによって

錐揉状に回転しながら
すでに失神して
しまってるようだな

カオス

ウワァ～ッ

その源となるパワーを無駄にするのは勿体ねえ…
それじゃ見せてやろうか
ロングホーンソード!!

あ──っと無数の傷の集合により巨大化したロングホーンを
なんとカオスの胸に突き刺した──っ
う〜〜〜っ
ああ

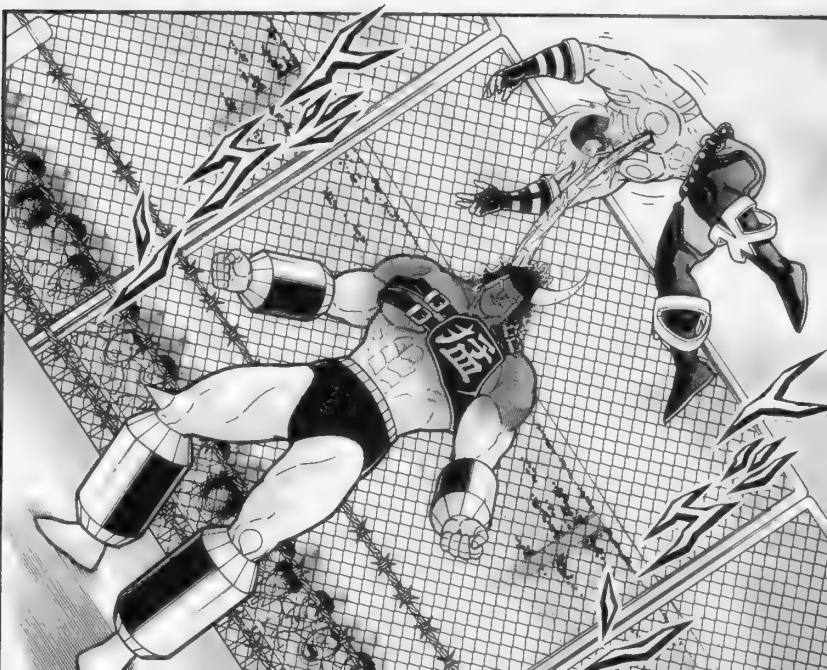
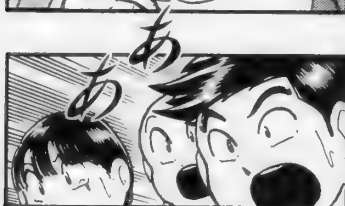
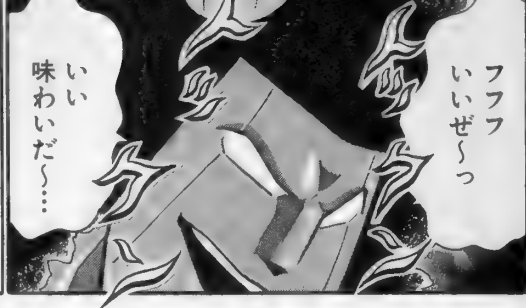
フフフ いいぜ〜っ
いい 味わいだ〜…
な… なんの音だ 〜〜〜?

バッファローマンの ロングホーンソードが
おまえの パートナーの パワーを 吸い上げてる音だ
カ… カオス…
久々に うめえ パワーだぜ…
!

い…言ったろ
オ…オレはここで
つ…躓くわけには
い…いかねえって

グワアアア

第141話
正義超人の証！

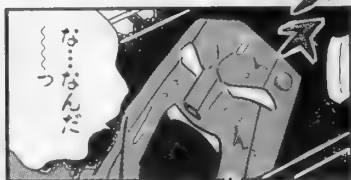
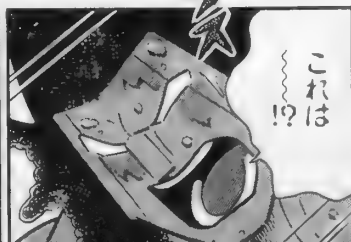
グアアア…

あ——っと
これはどうしたのか
カオスのパワーを
奪いにいった
バッファローマンの方が
悶絶しているぞ——っ

だ…だから
言ったろ

オ…オレにはこの時代で
やり遂げなければならない
重大な責務があり
そのためにやってきた…

だ…だから
ここで躓くわけには
いかないいんだ…

オ…オレは過去に
超人パワーの
取り込みに
い…一度だけ失敗
したことがある…

そ…それは
キ…キン肉マンの
尋常ならざる
超人パワーを
取り込もうと
した時だ…

オ…オレが
受け止められないほどの
パワーとは…

て…てめえ
一体…？

あーーっと
干からびていた
カオスの体が

変化していく
ーーっ！

徐々に元の
瑞々しい
ものに

グアガアーーッ

リウホーーーッ！

おーーっと
モンゴルマン
あびせ蹴りを
バッファローマンに
入れたーーっ！

ズ
グワッガ
その勢いで
バッファローマンの
ロングホーンソードが
カオスの体から
抜けた──っ
ロングホーンを
肥大化させていた
無数の傷が…
グワガ
アグア…
バッファローマンの
ボディの元の位置に
戻っていく──っ

ウアア〜〜〜ッ
キ キン肉マン!?

そ…そうか バッファローマンのストロンゲスト・ロングホーンは

おまえの骨として左腕に埋められ周りの血肉によって鍛え上げられでき上がったもの

カ…カオス て…てめえ～っ

クックック これで わかったろ

こ…こんな 凄まじいパワーは 人間のものじゃねえ

超人のものだ〜〜〜〜っ

ま…まさか

カオスが 超人だったなんて

パワーを証明できれば
疑う余地はねえだろ

これでわかったろ
このカオスが紛れもねえ
超人であることが〜っ!!

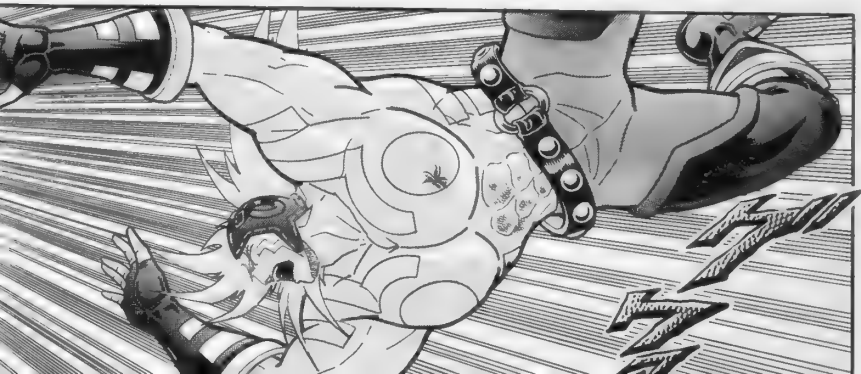
超人としては
認めてやるが
おめーが勇ましく
とことん友情に厚い
〃正義〃の二文字のつく
超人と認めるには
まだまだ不充分
だ──っ!

あ──っと
バッファローマン 再び
ハリケーンミキサーの
体勢で カオスめがけて
突っ込む──っ

ズズズ
フッ…元は無頼で卑しい残虐超人で
悪魔超人のオメーに言われたくねーや!
しかしカオスバッファローマンの鼻先にサマーソルトキックをヒットさせる——っ!
グラ
グオ…

トウ！
ガッ
あ──っと
2000万パワーズ
モンゴルマン
逆さ状態で
突っ込む──っ
そのまま
バッファローマンの
左足をカオスの体に
ぶつける──っ！
猛闘・日月脚──っ!!
ドカ
ボ
ボ

グアア…
カオス
万太郎オレをキャッチしろ——っ
オオ!

あ——っと
仲間割れか——っ
万太郎 カオスを
ジャーマンで投げる
——っ!

ウオッ
い…いや
これは
ツープラトンだ
──っ！
グオ…

モンゴルマンを
圧倒する
――っ

セヤア
――ッ

グオ…

グラ…

シャオォ
ゴオォォ
…!
おっと しかし
力が入りすぎたか
カオス 蹴りを
はずした――っ

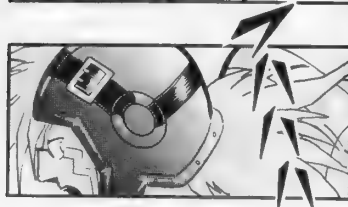
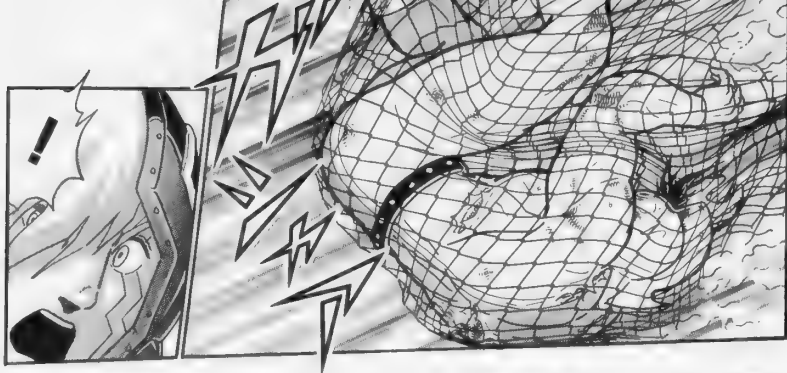
ズン
カオス…
おまえのパートナーが大ピンチだぜ——っ
…!
ドアーーッ

あ――っと
バッファローマン
万太郎を
火刑法廷に
ぶつける――っ!
超人
十字架
落とし――っ!
アアア〜〜〜ッ!!

キャアーーーッ

フヌーーッ

い…いや
カオス
万太郎に
見向きもせず
場外に飛び出た
——っ!

グアア…

あ——っと
観客の頭上に
落下しようとした
ひきちぎれた
火刑法廷を
カオス
その身を挺して
止めた——っ

わ…我ら正義超人が
か…神より類い稀なる
パワーを あ…与え
られたのは…

お…己のことは
二の次に考え…
に…人間を悪の手から
守る た…ためだ!

あーーっと
万太郎が激突して
火刑法廷の金網の
一部が破れ
観客の頭上に
落下しかけたのを

カ…カオス…

カオス
その身を挺して
止めた——っ!

第142話 モンゴル仮面に託された予言!

あ…ありがとう助かったよ…

…だ…大丈夫かいみんな…

ち…ちょっとあんたの方こそ

オ…オレのことなら平気さ…

心配ないよ人間を守るのは

オレたち正義超人の当然の務めだから

あ…あなたは超人であっても
その優しさは変わっていない…
カッコイイぜ～っカオス――ッ!
うう～～～っ
立派よカオス～っ
い…委員長!
ヒック ヒック
カ…カオスのやつ…さっき…わたしに対して大攻勢を仕掛け…
あと一撃でわたしを炎で真っ赤に焼ける火刑法廷に激突させるところまで持っていきながら
最後の蹴りはわたしの顔面に当たらず頭上をかすめ大きくはずれた

あ…あれは
ミスではない
明らかに
確信を持って
はずしたものだ…

カ…カオスは
“フェアプレイ”や
“人間を守る心”という

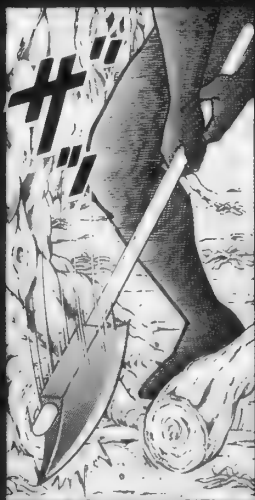
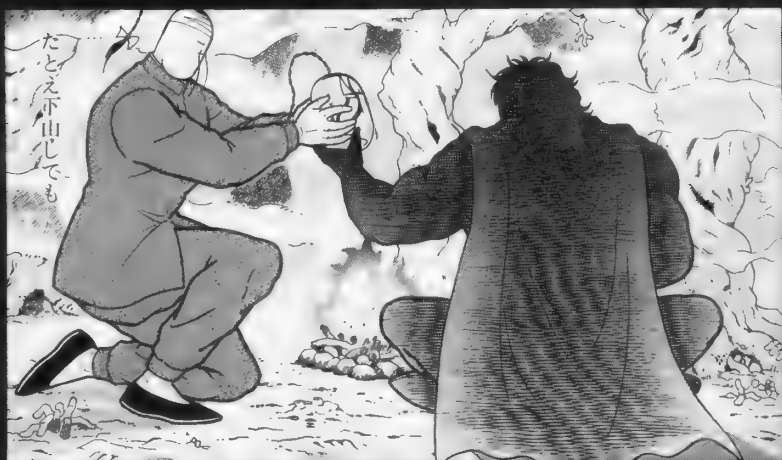
正義超人としての
絶対条件を
持ち合わせている

そ…そして
今度は
あの行動…

こ…この
カオスという男は

…本物の正義超人!?

あーーっと
ラーメンマン
ウォーズマンの
ベアー・クローに
左こめかみを
刺し貫かれた
ーーっ！

ウォーズマンにやられ 再起不能と医師から告げられた時は
死を選ぼうかと思ったほどだが…
この終点山だけで噴出され あらゆる怪我や不治の病を治すといわれる
霊命霞を浴びたおかげで傷も癒えた…
終点山を降り霊命霞を浴びなくなると残念ながら
…つまりは病人や負傷者は
この終点山でしか健康な体を保てないのだ
再び病や傷がぶり返してしまうが…
なんとかこの効果を下界でも得られないかとわたしは考えた
そしてわかった霊命霞を発生させる源でもある

この霊命木と呼ばれる
大木を削って
作られた仮面（マスク）を
顔に着けることによって
絶えず霊命霞を浴びるのと
同じ効果を得られると！
ザザ

たとえ下山しても

超人界No.1医師ドクター・ボンベだっだ
植物状態は確実と言われた瀕死のわたしを救ってくれた
あなたには礼を言っても言いつくせません
何を言うかラーメンマン…
いやモンゴルマン
おまえにはまだまだ
死んでもらうわけにはいかん
カチカチ

ワシの第六感が訴えかけてくるんじゃ…
この先 この地球ではおまえたち正義超人と悪行超人との大きな戦いがいくつか起きるだろう!
しかしおまえたちの友情パワーがそれらの悪行パワーを打倒し
この大地に平和をもたらすであろう

…そして
悪が駆逐され
諍いのなくなった
世に

正義超人は
もはや
必要なくなり

伝説の超人たちは
それぞれの故郷に
帰っていくで
あろう——

平和の世が続くため

次代を背負う正義超人が誰もいない〝間隙の時代〟がおとずれる…

そして そこを突いて新たに育った悪行超人どもが攻めてくる〜〜っ

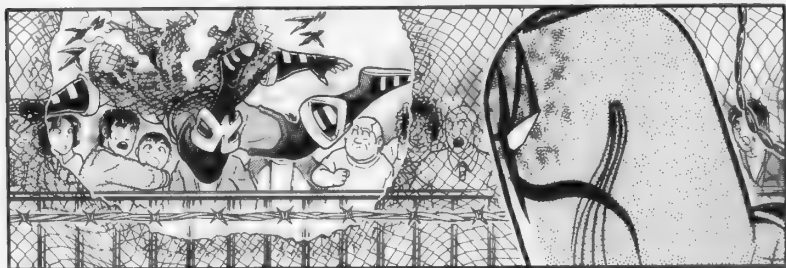
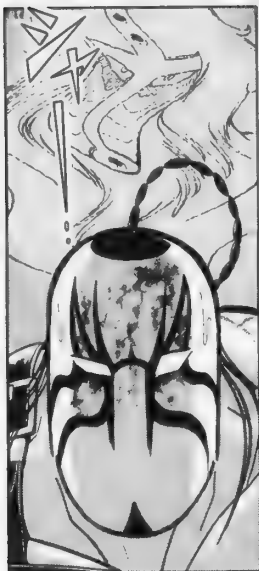
…そ…そこに必ずや
旧世代と新世代の
間隙をつなぐ

若き救世主が
現れる！

そ…その救世主が
現れる時まで
おぬしには
生きててもらわねば
ならない

せ…正義超人界の中でも
武勇に優れ 気高く
本質を見抜く力に長ける
おまえなら

きっと数多いる
超人の中より
真の救世主を
見つけられるはず！

おぬしは
なんとしても生き延びて
正義超人界の壁となり
地球平和の
礎となるのじゃ〜〜〜っ
アア〜〜〜ッ

カオスという超人が
ボンベの言う
"間隙の救世主"だと
したら……
ダーッ
さっさと
くたばり
やがれ――っ
あ――っと
バッファローマン
空中で身動きが
とれない
カオスに向かって
ジャンプ――ッ!
カオス
認めるよ!

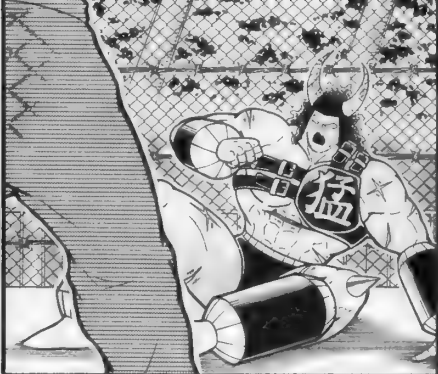
おまえは
正義超人以上に
正義超人魂に
あふるる男だ
――っ！
万太郎 カオスの
かついでいた
金網を蹴って
バッファローマンに
ぶつける――っ！
万太郎！

そして 空中で
バッファローマンを
肩車にかかえ
上げた――っ
対戦相手を
よく見ろ
カオス――っ!
おめーに
言われるまでも
ねえ――っ!
カオス
バッファローマンの頭に
両脚をロックして

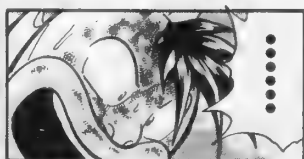
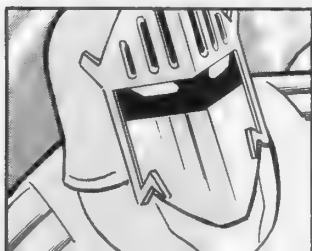
ガガ
そのまま
一回転
――っ！
ズ
ン
グオ・・・
！

やつが“間隙の救世主”かどうか見極めるには
ボンベが言うように私自身が大きな壁にならなくてはいけない
その実力を推し量るには
もはやこのモンゴルマンの仮面は邪魔だ
グイ
正義超人界百年の大計を鑑みれば
バ
サ
ァ
下すべき結論はただひとつ!

お…おまえ…
仮面をと…取ったりして…

第143話
大いなる壁・"美来斗利偉・拉麺男"

あーっと モンゴルマン なんと自らの手で 仮面(マスク)を取り

正体である ラーメンマンの 素顔を晒(さら)した ——っ

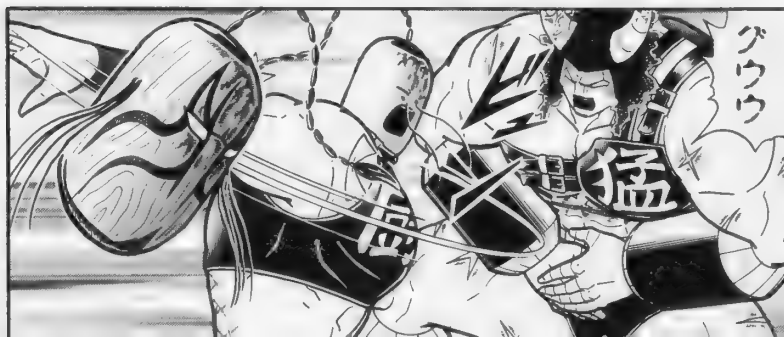
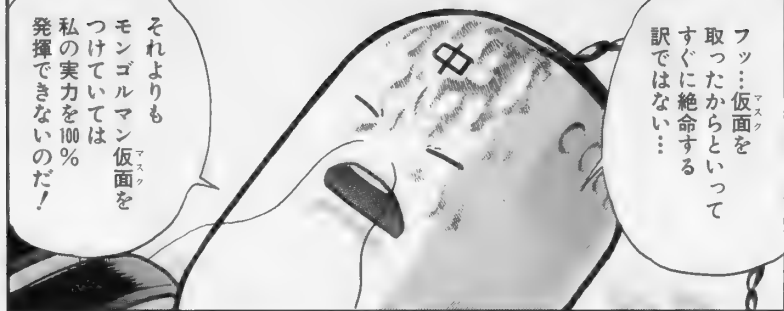
第143話 大いなる壁・"美来斗利偉(ビクトリー)・拉麺男(ラーメンマン)"！

お…おまえの
その仮面は…
他の覆面超人レスラーの
ような
己の正体を隠すための
ものとは目的が違う
仮面なんだぞ!
……
中
そうじゃい
――っ!
その仮面は
3年前にウォーズマンの
ベアー・クローに刺し貫かれた
左側頭部の傷の後遺症を
再発させないために
超人界No.1医師
ドクター・ボンベが…
霊命木とよばれる
木を彫って作ったもの
ではないか――っ
いわばその仮面は
おまえにとって
生命維持装置も
同じ~~っ
そんなことを
したら
死んでしまうぞ
~~っ

フッ…仮面を取ったからといってすぐに絶命する訳ではない…
それよりもモンゴルマン仮面をつけていては私の実力を100%発揮できないのだ!

美来斗利偉・拉麺男でしか
……
このカオスという超人の実力を計ることはできない!
早く仮面をつけろラーメンマン!
ドボォ

グウウ

ガシィ

ウオッ

カオスよ おまえが本当に
〝間隙の救世主〟なのか
どうか

この私が
巨大な壁となり
確かめてやるーっ!

ラーメンマン…

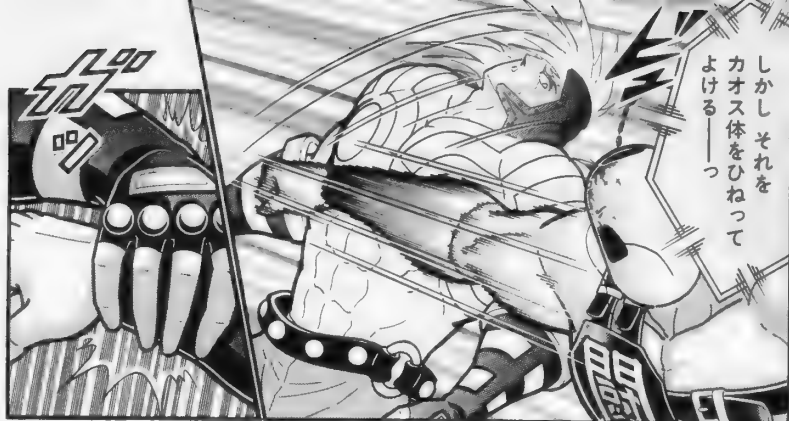
ウヌ

ザ

バアアーン

おっと ラーメンマンの
最初の相手は
万太郎が名乗りを
あげたーーっ!

ヒュン

一伐・乱舞髪ーっ!
グワッ
ダッ
ラーメンマンの髪が鋭く尖り万太郎の胸に突き刺さるーっ
ティオ——ッ!
カオスラーメンマンの蹴りをガードするーっ
ラーメンマン今度は拳をふるうーっ
アチョーッ

しかし それを
カオス体をひねって
よける――っ
テアーーッ
グウ…
カオス 逆に
ラーメンマンの顔面に
裏拳を入れたーっ
このオレのために
美来斗利偉・拉麵男と
なってくれて
光栄だぜ
――っ！
ガキ

カオス
ラーメンマンの
右足をとって
ひねり投げる
――っ！
おまえが
キン肉マングレートIII(スリー)の
覆面を脱ぎ
本来の姿を
晒したんだ…
ならば私も
正体を晒さなければ
礼を失することに
なるのでなーっ
ドガ
ラーメンマン
カオスの後ろに
まわり込み
延髄斬りを
叩き込む

カオスそのまま
リングに落下して
いく〜〜〜っ!

カオス

しかし片手を
キャンバスに着けて
それを防いだ
——っ

ヒチャーッ
ザッ
逆にラーメンマンの
右脇腹めがけて
蹴りを放つーっ
ズワッ
しかし
ラーメンマン
上半身を
素早く移動させ
右の胸当てで
それを止めるーっ
アチャターッ
ガッ
そして蹴り足に
強烈なヒジを
入れる——っ

カオス
落下ーっ
ウワァ
なんとーっ
カオス アゴに
ヒットギリギリで
これをかわすーっ
ラーメンマン
間髪入れず
回転蹴りを
放つ――っ
リャタ
ーッ
ク
ル

モ…モンゴルマンのときの
攻撃もかなりだったが
本来の姿となった
ラーメンマンの
一撃一撃は まさに
鉄棒で な…殴られて
いるかのようだ…

ウウッ

ガク

当たり前だ
私はおまえが
越えなければならない
巨大な壁なんだからな

ゲラ
新星超人カオス
闘将ラーメンマンに
一歩もひかず互角に
わたり合うーっ
闘
タラ
フ…フフ
ど…どうして
どうして
おまえの
裏拳も
なかなか
だったぞ…
カオスとやら
強いじゃねえか
——っ！
ラーメンマン 久々の
ファイト
素敵——っ
おーっと
これはリング上
ふたりの超人の
最上な勝負に
期せずして
観客から拍手が
巻き起こるーっ
カオス
——ッ
ラーメン
マーン

ラーメンマンと
少しばかり
良い攻防を
したからといって
ドオ
舞い上がって
いるようじゃあ
まだまだヒヨコ
ここは対戦相手を光らせ
良い戦いをする場じゃねえ
いかに相手の光を消し
完膚無きまでに
叩きのめすかを
競う場だ――っ
ダッ
…完膚無きまでに
叩きのめす場
ダッ
ラーメンマン&
バッファローマンとなり
新章・2000万パワーズとして
新たに生まれ変わったこのコンビ
情け容赦無さも
パワーアップだーっ!

そんなこと
わかっている
──っ!!
グオ
万太郎&カオス
Wドロップキックで
新章・2000万パワーズの
猛攻を止めるーっ!
ウオ
さっきも一度
ツープラトンを
決めて また～っ
もしかしたら
あのふたりの
息が合って
きたんじゃ
ないの～～っ

カオス
新章・1000万パワーズを
破るには 一人一人が
強いだけではダメだ
やはり強力な
ツープラトン攻撃が
なければ!
いくぜ
――っ
ダッ
万太郎
グラつく
ラーメンマン
めがけ
突っ込んで
両ヒザ蹴りを
放つ――っ

カオス〜〜〜ッ
お…おお
おーーっと
カオス
ポスト最上段に
上がったーっ！
ツープラトン
ですわ！
ガキィ
同時に万太郎
そのまま半転して
ボー・アンド・アローの
体勢にラーメンマンを
捕らえたーーっ
こいーーっ
カオス〜〜〜ッ
い…いくぜ
万太郎！
万太郎の
ボー・アンド・アローに
カオスのフライング
ボディプレスを合わせる
ツープラト〜〜ン
ヌウ
ハア！

マッスルブラザーズ・ヌーボーよ おまえたちは 相変わらず
ツープラトンの 息が合っていない
グハッ
あ――っと ラーメンマン ボー・アンド・アロー より脱出――っ!
カオスの フライング ボディプレスは 万太郎に誤爆 ――っ

カオスよ

おまえは私という壁を越えられる逸材ではなかったようだなーっ

とどめだ！
ア…グワア…

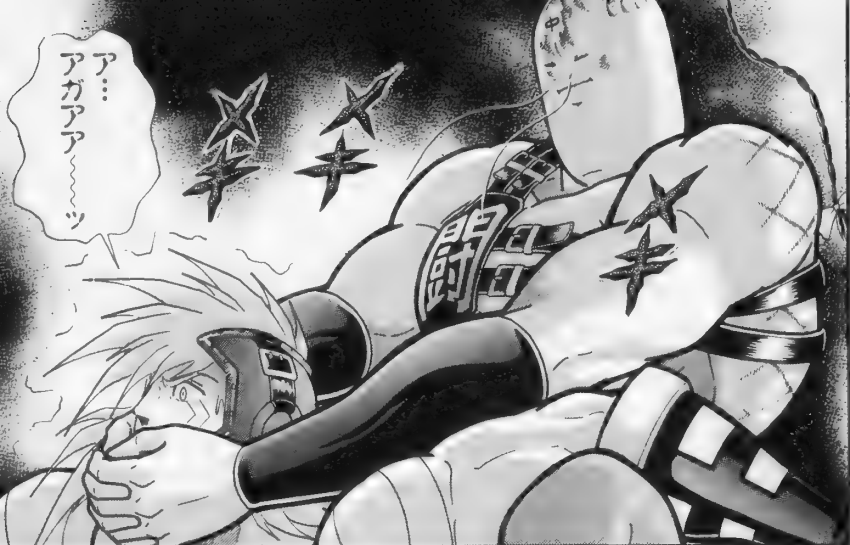
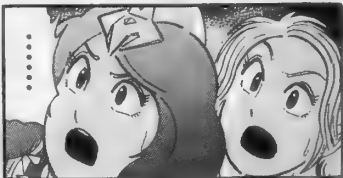
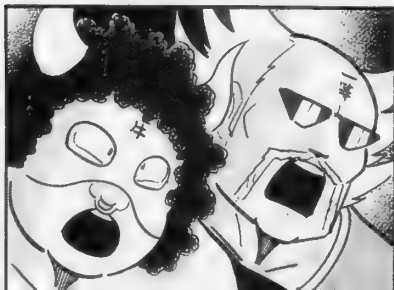
ア…
アガアア~~~ッ

ああ~~っ
オオ~~~ッ

……

い…いかん
いかんぞ
それは~~っ!?

な…なんなの~~っ
なぜ
伝説超人たちは
こんなにも
驚いているの!?

あ…あれは
ラーメンマンの
代名詞ともいえる
必殺技…

キャメルクラッチだ——っ!!

第144話 伝説の殺人技vsカオス!

だ…第20回超人オリンピックにおいてブロッケンJr.の父ブロッケンマンの体を……

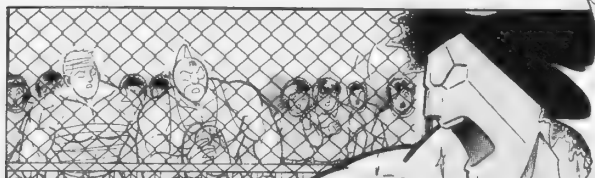
一撃で真っぷたつにしたことで有名になった技!

別名美来斗利偉・解腹折り!

カ…カオス…

ドクター・ボンベが予言した〝闇の間隙の時代〟から現れ人類を救う男かと思ったが…

しかしそれは違っていたようだ〜〜〜っ

あたりめえだ〜〜〜っ
そいつはそこいらにいるひと山いくらの超人と変わりゃしねえ!

あ——っと
カオスのボディに
裂け目が入っていく
——っ!

フンラァ〜〜ッ!

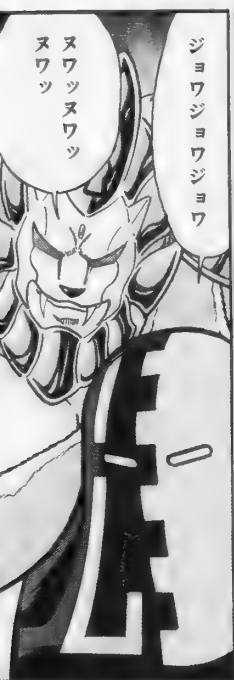
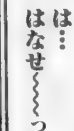
カ…
カオス!

ガキ

おっと
サイコーの舞台を
邪魔させるわけには
いかねえ

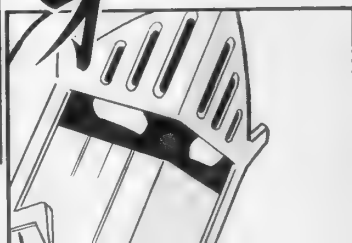
は…
はなせ〜〜〜っ

私が残虐超人から正義超人へと
生まれ変わって以来
超人を殺めることはもうないと
思っているだろうが…

盟友である
ロビンマスクの妻
アリサさんを
傷つけたやつや…

そんな世のためにならないワルどもがこのタッグ戦には跋扈しているんだ！

そんなやつらを相手にするにはこの私もブロッケンマンを真っぷたつにした頃の超ワル超人に戻らないとな———っ！

た…確かに凄い技だが… オ…オレはぜ…絶対にか…返す〜〜っ！

あーーっと
なんとカオス
ヌウウ～ッ
カ…
カオス…
ラーメンマンのキャメルクラッチをかけられたまま立ち上がってくる～～～っ！

今まで散々
おまえのことを
人間だとか

次のパートナーが
現れるまでの
つなぎだとか
バカにしてきて
ゴメンよーっ

しかし
今はわかる
カオス
おまえは立派な
力と技術を
兼ね備えた超人であり

るせーーっ

グガ

ま…
万太郎〜っ

マッスルブラザーズ・
ヌーボー
正タッグパートナーの
おまえなら

きっとやれる
さーーっ!

…?

あ―――っと
カオス
キャメルクラッチの
体勢に捕らえられたまま
完全に
立ち上がった
―――っ!

見たか―――っ

バカめ〜〜っ
超人・〇・芸のひとつ
キャメルクラッチは
そう簡単に
攻略できんわ―――っ

フングーーッ

か…体がキャンバスに〜〜っ！

メキ
メキ
メキ

スタンディング・キャメルクラッチ——ッ！

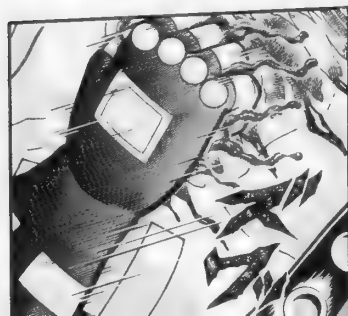
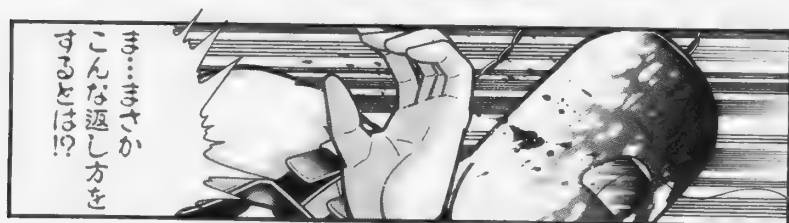
そ…その手があったか——っ！

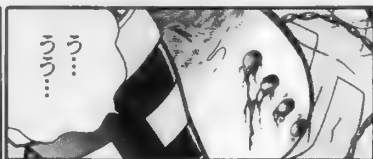
あ——っとラーメンマンなんと立ったままの状態で

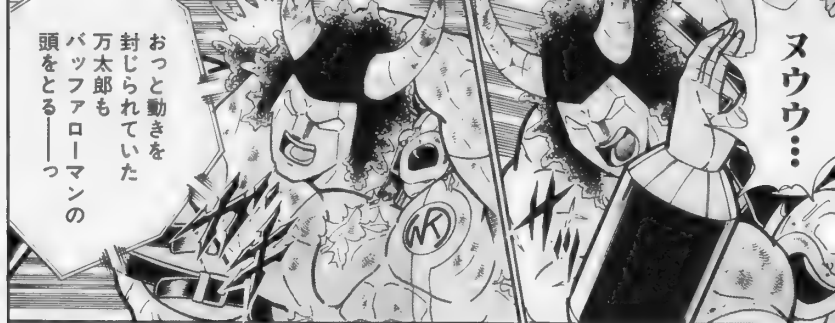
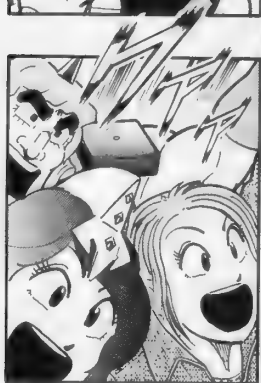
自らの体を後方に傾けてキャメルクラッチを仕掛ける——っ

にく

さ…さすがは智将ラーメンマン！

ニューカマー超人
カオスの活躍で
2000万パワーズを破る
番狂わせを
演じるかと思われた
マッスルブラザーズ・
ヌーボー
しかし
万事休す
――っ！
……
!
ググッ

カオス 自らの
体の裂け目より
血の塊を取り
ラーメンマンに
ぶつけた――っ

柳麵切断絞
——っ!

カオス 逆に
ラーメンマンを
ストレッチ技に
固める——っ!

う…
うう…

ヌウウ…
おっと動きを
封じられていた
万太郎も
バッファローマンの
頭をとる――っ
しゃあぁ
――っ
ズガガ
グガガ〜ッ
猛
ガク
ショルダーフェイス
クラッシュを
極めた――っ!

シュル

フッ…この美来斗利偉(ビクトリー)・拉麺男(ラーメンマン)を倒すことは1000人の軍隊を倒すよりも

困難だということを知らんか

ピキィィ

ガガッ

乱舞髪──っ!!

ガアア

しかし
ラーメンマン
このカオスの猛攻も
凌いだ——っ
カオス——ッ

このまま
力比べをしていても
際限がない…
ザッ
ダラ。。
おまえたちが個々に
かなりの実力者で
あることは
ようくわかった…
しかしやはり
最大の難は
そのツープラトンに
ある！

リャーーッ!

キン肉マンII世
究極の超人タッグ編⑬/完

■週刊プレイボーイ・コミックス■

キン肉マンII世

究極の超人タッグ編 13

2008年6月24日　第1刷発行

著　者　ゆでたまご

編　集　ホーム社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号

〒101-8050　電話　東京03(5211)2651

発行人　鬼木真人

発行所　株式会社　集英社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号

〒101-8050　03(3230)6371 (編集部)

電話 東京 03(3230)6191 (販売部)

03(3230)6076 (読者係)

Printed in Japan

印刷所　凸版印刷株式会社

ISBN978-4-08-857481-3 C9979